

Journalism Symposium 2014

日時： 1月18日(土) 午後1時半～午後4時

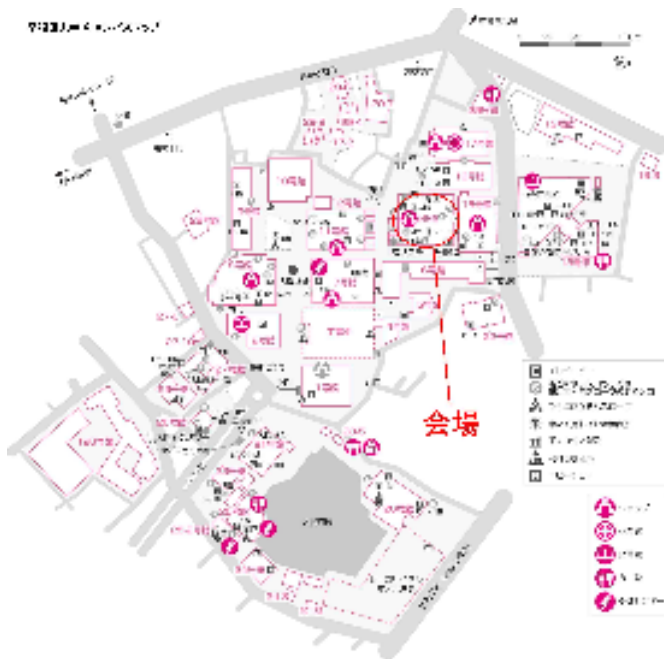
場所： 早稲田大学 14号館 403号室

主催： 早稲田大学ジャーナリズム教育研究所、調査報道 NPO「アイ・アジア」

対象： ジャーナリズムに関心のある全ての人(定員 120人)

ジャーナリズムに何ができるか 特定秘密保護法 × データ・ジャーナリズム

機密指定の範囲の曖昧さや独立した検証機関の欠如を理由に、政府による情報統制の過度な強化につながると問題視されてきた**特定秘密保護法**が2013年12月、成立しました。これによって、本来明らかにされるべき事実まで隠蔽されかねないとの懸念が出ています。こうした中で、**ジャーナリズムはどう戦うべきなのか**を考えます。その方法の一つとして注目したいのが、欧米で広く活用されているデータを駆使した**データ・ジャーナリズム**。気鋭のジャーナリストと研究者がその可能性について徹底討論します。



【内容】

- 第一部 特定秘密保護法下の調査報道はどうなる？
- 第二部 データ・ジャーナリズムとは何か、可能性は？

【パネリスト】

- 青木理(フリージャーナリスト、元共同通信記者)
- 平和博(朝日新聞記者 デジタルウォッチャー)
- 花田達朗(早稲田大学ジャーナリズム教育研究所所長)
- 益田美樹(フリージャーナリスト、元読売新聞記者) 他

* 司会 石丸次郎(アイ・アジア/アジアプレス大阪代表)

事前申し込み必要なし、入場無料

お問い合わせ： 調査報道 NPO「アイ・アジア」(<http://www.npo-iasia.org/>)

TEL/FAX 06-6373-2444 メール iasianpo@gmail.com



早稲田大学 ジャーナリズム教育研究所
j-irasesc.com
RESEARCH INSTITUTE FOR JOURNALISM EDUCATION

iAsia

the iAsia non-profit organization for investigative reporting